

架けはし

～硬い石屋のやんわり話～



石元石材工業株式会社

神戸市兵庫区菊水町 9-17-6

0120-82-1410

URL <http://www.ishimotosekizai.co.jp>

e-mail info@ishimotosekizai.co.jp

毎週水曜日はお休みです

皆様ご無沙汰致しておりますがお変わりございませんでしょうか。今年
は年明け早々から新型コロナウイルスの流行による混乱で大変なスター
トとなりましたが一日も早く収まることを願っております。

さて見出しにも書かせて頂きましたが当社では本年より毎週水曜日を
定休日とさせて頂くこととなりました。働き方改革の一環としての取り組み

となりますので皆様にはご迷惑、ご不便をお掛け致しますがご理解の程宜しくお願い致します。

本 社 OPEN 平 日 9:00～18:00
休 日 9:00～17:00
鶴越支店 OPEN 平日 休日 8:30～16:30

定休日 本社 鶴越支店 毎週水曜日



まもなく神戸市営墓地申込み受付開始です

鶴越墓園受付有り

仏様が無くても申込みOK

西神墓園受付有り

再貸付区画が人気

舞子墓園受付有り

両家墓の建立も可能に

詳しくは中面をご覧ください

神戸市営墓地は申込みがし易くなっています

昨年度募集実績 鶴越、舞子、西神墓園にて合計 新規42区画と再貸付等507区画の受付に対して申込者は総数で261名でした。

西神墓園を中心に受付をしておりました頃は年間1000区画の新規募集に対して4000名以上の申込者が有り、中には多回数落選する方も居られました。そこで、長年神戸市では申込者を制限する為、1親等以内(配偶者もしくは親か子供)の仏様をお持ちの方しか申込みが出来ませんでした。しかし現在ではほぼ全ての方が当選できる程の申込み数となっておりますので(一部の人気の区画は除く)再貸付区画に限り、**仏様がなくても申込みが可能**になっております。(舞子墓園は再貸付でも1親等の仏様が必要です)

以前はご自分用のお墓を建墓する為や祖父母や兄弟姉妹を祀る為の申込が一切出来ませんでしたが現在は可能になりました。

特に再貸付区画では**場所の指定申し込み**が出来ますので、家族や親戚などのお墓を基点に近くの間所を選んだり、広さ、方角等を事前に確認し納得した上で申し込みが出来ますので安心です。また、お墓の建て方も跡継ぎのことを考えて両家墓として建てられる方も増えてきておりますので今まで神戸市営墓地でのお墓の建立を諦めて居られた方は再度ご検討いただけるチャンスです。もしご親戚やお知り合いに墓地を探されている方が居られましたら是非御紹介下さい。

- 今年度より再貸付区画に加え、昨年度までに募集された墓所に関しては常時募集区画となり5月から来年1月まで先着順にて常時受付されるようになりますので**基地の申込みがスピーディーに対応**出来るようになります。



神戸市営墓地の申込み受付

受付期間 4月16日(木)～5月8日(金)まで

受付墓園 鶴越墓園 西神墓園 舞子墓園

詳しくはお問い合わせ下さい。

今回の申込みには関係ありませんが追谷墓園にお墓をお持ちで墓園上段へのお詣りが大変な方は同園内下段地区への墓地の変更を受け付けてくれます。**追谷墓園内の引越しの場合は同面積以内であれば当初使用料はかからず**墓石の引越し費用のみでOKです。面積が大きくなる場合は差額分のみの負担となります。また通常の当初使用料が必要となりますが追谷墓園等の市営墓地から他の市営墓地への移転申し込みも可能です。

お墓を守っていく、ということ

皆さんはお墓の名義人が亡くなった場合、その配偶者またはその長男しか名義を引き継げない…と思込んで居られませんか？

神戸市の霊園では条例に基づき、現在の登録されている名義人から6親等以内の血族、もしくは配偶者及び3親等以内の姻族の方がお墓ないし墓地の使用権を承継することが出来ます。

ちなみに6親等の血族とは名義人の祖父母の兄弟姉妹の孫まで(ご自身から見たら親のいとこの子、いわゆる『はとこ、又従兄弟』にあたります)です。また3親等の姻族とは配偶者の甥や姪にあたりますので引き継ぎが出来る方はかなり広範囲となりますね。

しかし名義を引き継ぎ、お詣りをするお墓が複数箇所が増えて困るという方も居られるかと思

います。その場合は引き継いだお墓と実際これから必要になるご自分のお墓を1ヶ所にまとめる事も可能かもしれません。その方法と致しましては、面積が狭い区画では1つのお墓を家名の違う2家族で使う『**両家墓**』

というスタイルにしたり2基のお墓を1区画内に建てる

『**二基建て**』という方法です。通常二基建てとする場合は絶家であり墓所は4.0㎡以上の広さが必要になります。既存す



二基建て



両家墓

る古いお墓を片側に寄せて空いた場所に新しいお墓を建立致しますのでお祀りはし易くなります。また面積の小さい狭小区画でお墓が1基しか建てられない場合は、花立石や水鉢石等に2家名を彫刻し1基で2家族の仏様を祀る『**両家墓**』にすれば手軽にお祀りが出来ます。新しいお墓はもちろんですが、古いお墓も正面文字を彫り直し使用することも可能です。(以前に御紹介しました『**額縁加工**』という方法です)

最近当社にてお手伝いをさせて頂きました特別な例としましては、ご主人様を亡くされた奥様が、ご自身の母親から生前承継によって実家のお墓を引き継ぎ、同じ墓所内に嫁ぎ先となる家の墓碑の建立を特別に許可されました方も居られます。絶家では無い状態でしたので通常1区画に1基の墓碑しか建てられませんが、亡父が建てた墓碑に母を納骨できる

よう残して欲しいという願いを聞き入れてもらい家名の違う2基のお墓を建てられることになりお客様にはとてもお喜び頂ける形となりました。先々を心配し早々に墓じまいを決断される方



も多いと思いますが、今一度お祀りの仕方をご検討されてはいかがでしょうか。嫁がれて姓が変わった娘さんであってもご実家の

お墓を引き継ぐことは可能です。また嫁ぎ先のお墓を併せて守っていくこともとても意義あるお祀りの仕方であると思います。

里山（鴨越）暮らし

を楽しんでいます！

人気（ひとけ）の少ない鴨越ですが、春や秋には駅周辺で「歩くぞ」、「走るぞ」という出で立ちの方々を良く見かけます。そして、実際に黙々と走る姿にも出くわします。この辺りが六甲全縦のコースの一部なのだとなりました。折角なので、愛犬をお供に駅を出発点としてコースを散策してみる事にしました。渓流に恵まれたこの地域は、空気も良く、折々に色を変える木々の表情、川の流れる音に唯ただ癒されます。先日、黙々と歩いてみると（全縦コースを少し外れます）、巨大な白いお城の様な物体が現れました。



そびえ立つ壁

石井ダムです。大自然（山奥）の中に

浮かぶその大きな壁は、恐怖心すら

感じさせるインパクトでした。

「怖い」と同時に「人間ってすごい！」

お供が居なければ、そそくさと逃げ出したかも知れません（笑）。怖いもの知らずの犬に先導され、ダムも制覇、頂上まで登りました。絶景。日常生活のほんの少し延長上にこんな楽しみがあるなんて・・・。「里山暮らし、なかなか良い！」と喜んでいるこの頃です。

イベントも良いけど、毎日の生活を楽しむのはもっと大切だと思った次第です。ちよつとだけ視線を変えて日常を見返したら、楽しみが発見できるかもしれません！

鴨越支店 事務 田代みよし



お供の愛犬です

